

第39回 関東身体障がい者水泳選手権大会 2 次要綱

1. 施設利用にあたっての注意事項

- 1) 来場には公共交通機関の利用をお願いします。駐車場はかなり早朝から満車が予想されます
- 2) メインプールでは別な競技が行われています。立ち入り禁止となります

2. 会場入場

- 1) 選手入場は8:30から受付開始時間は9:00とする。
- 2) 1階西入り口から入場する
- 3) 受付は個人別に行く。選手AD票を配布する。ただしADホルダーは各自用意のこと。ホルダーは受付で100円で販売する
- 4) ADカードがない選手は招集以降の競技エリアに入場できない
- 5) プログラム冊子は5名参加団体に1部、かつ、リレー参加団体に1部配布する 別途希望者には大会当日500円で販売する
- 6) プール内での食事は禁止です
- 7) プール内に選手控え、コーチ席を用意する。2階観覧ギャラリーを利用できる。

3. 更衣室の利用

- 1) ロッカーに荷物を置くことはできるがカギは利用できない。荷物は自己責任で管理のこと。
- 2) 家族更衣室を1室用意する。利用にあっては長時間の占有はさけ、譲り合って利用のこと

4. 競技規則と競技方法

- 1) 計時は機械計時を導入し、バックアップに手動計時を採用する。
- 2) 競技終了後の抗議は競技終了後30分以内に抗議用紙に10000円を添えてリゾリレーションデスクへ提出のこと。

5. リレーオーダー締め切り

- 1) 200mメドレーリレー、100mフリリレー午前10時00分、200mフリー午後1時00分。オーダー用紙はリゾリレーションデスクへ提出すること。

6. 練習時間について

- 1) 午前練習時間 09:00～10:00 公式スタート練習開始 9:35
- 2) 午後練習時間 12:05～12:50 公式スタート練習開始 12:20
- 3) いずれも障がい別にレーンを設けるので、指示に従ってアップのこと。
- 4) アッププールは競技時間中のみ利用できる

7. スタートについて

- 1) バックストロークレッジを用意する
- 2) 聴覚障がいの選手のスタート合図は、光刺激式スタート合図システムを使用する

8. プール

- 1) 競技エリアの水深は2m、アッププールは1.4mとする。水温は29度。

9. 競技エリア

- 1) 招集・表彰の場所・選手導線は「会場図」を参照のこと。
- 2) 別途、コーチ席を本部席と反対側のプールサイドに用意する

10. 競技進行

- 1) 競技開始時間は、進行により変更する場合がありますので、各自進行状況に注意すること。

11. 棄権・訂正について

- 1) 棄権届け出用紙・プログラム訂正用紙は受付で配布する
- 2) 棄権届け出・プログラム訂正は、競技開始1時間前までに、リゾリレーションデスクに提出すること。
- 3) 参加種目の変更や追加は認めない。
- 4) 棄権届を出さずに棄権する選手がいます。競技運営支障がでますので必ず提出ください。事前に棄権がわかっている場合は e-mail: ksfdtaikai@gmail.com へメールをすること

12. 競技エリア内入場許可

1) スタートリストにコードオブエクセプション(以下「CoE」という。)
「T」、「A」、「Y」の記載のある選手は、必要な介助のために介助者が競技エリア内に入場できる。これらのCoEを持たない選手においては、介助者が競技エリア内に入場するためには、各セッション開始時刻の1時間前までに「介助者等競技エリア内入場申請書」をリブリューションデスクに提出し、認められなければならない。なお、今大会では原則として競技役員による介助は行わないので、介助者、タッパーは選手側が準備すること。「競技エリア内入場許可申請書」は受付に備えている。

13. 表彰

1) 個人種目の優勝者に金メダルが授与される。表彰は1階選手受付付近で行う
2) リレーの表彰は全競技終了後・閉会式にて行う。3位までのチームはプールサイドに集合すること

14. 速報の掲示

1) 速報は、1階選手受付付近に掲示する。

15. 手話通訳について

1) 手話通訳は、招集所で待機する。

16. クラス分けについて

1) 大会会場にて、競技観察を行う。クラス分け委員からの指示があれば、その指示に従うこと。

17. 監督者会議について

1) 本大会では、監督者会議は行わない。ホームページに掲載される注意事項を確認すること。また、当日必要な連絡事項はアナウンスとともに会場に掲示する。

18. その他

1) 荷物の管理は各自で行い、紛失などの責任は、一切負わない。
2) プール外の館内は水着姿での移動はしないこと。
3) 車いすの貸出は行わない。
4) 大会中における事故または傷病については、応急処置のみとする。その他の責任は負わないので、各自で十分に注意すること。
5) 会場内でスマートフォン以外の大型機器による写真、ビデオ撮影は、原則禁止とする。
6) 各申請書はHPよりダウンロードできる。大会当日の必要な場合は受付で入手できる。
7) 本大会のプログラム記載事項、記録等は関東身体障がい者水泳連盟ホームページで公開されることがある。